

サブドレン他水処理施設の運用状況等

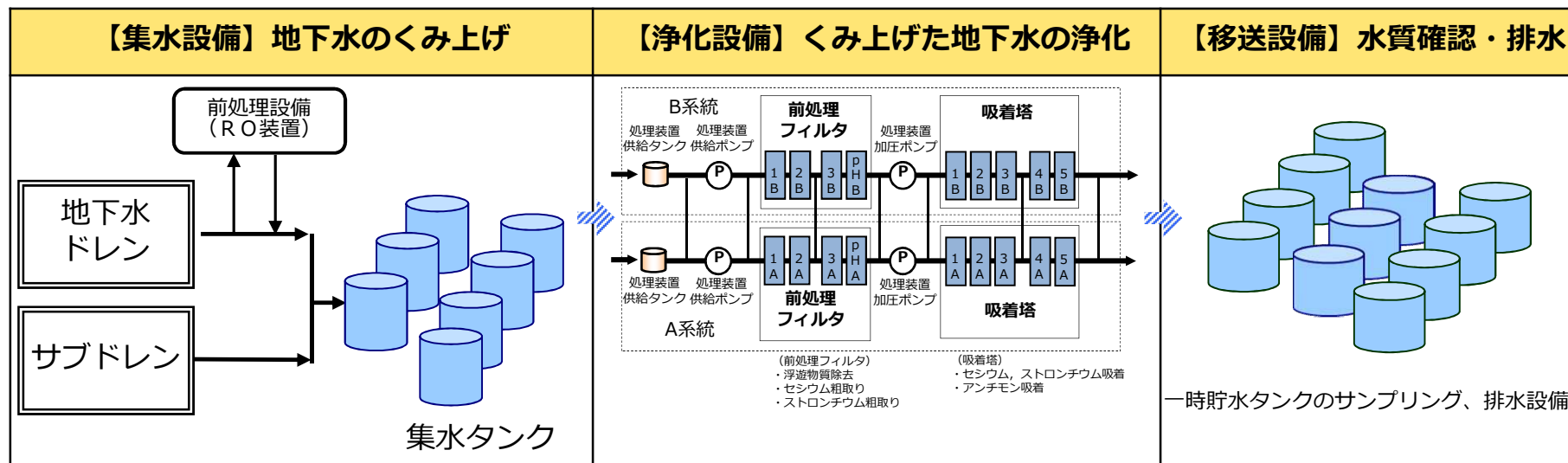
2021年6月24日

TEPCO

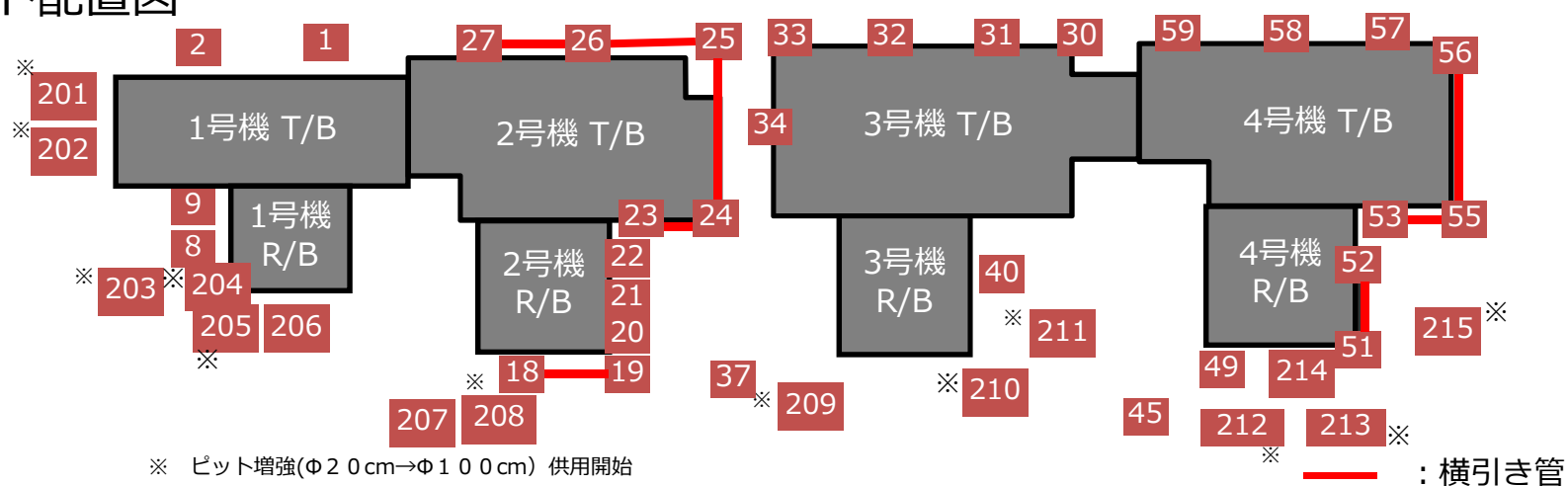
東京電力ホールディングス株式会社

1-1. サブドレン他水処理施設の概要

・設備構成

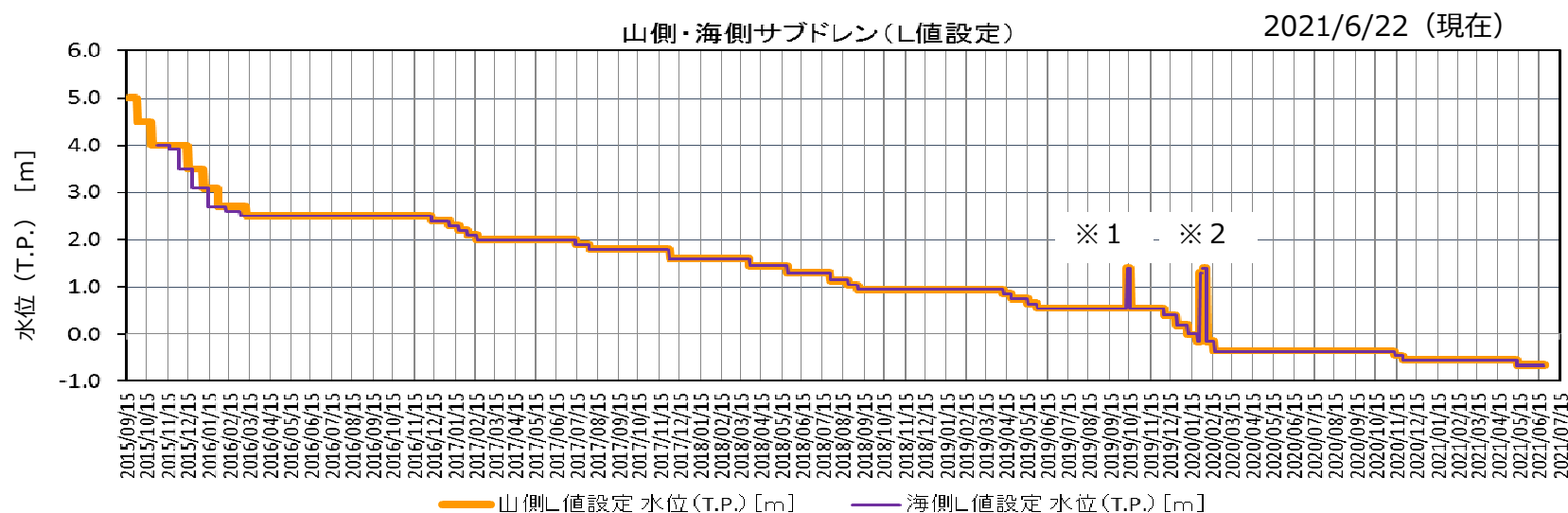


・ピット配置図



1-2. サブドレンの運転状況（24時間運転）

- 山側サブドレン設定水位のL値をT.P.+5,064mm から稼働し、段階的にL値の低下を実施。
実施期間：2015年 9月17日～、 L 値設定：2021年5月13日～ T.P.-650mmで稼働中。
- 海側サブドレンL値をT.P.+4,064mm から稼働し、段階的にL値の低下を実施。
実施期間：2015年10月30日～、 L 値設定：2021年5月13日～ T.P.-650mmで稼働中。
- サブドレンピットNo.30,37,57を復旧し、2018年12月26日より運転開始。No.49ピットは復旧後、2020年10月9日より運転開始。
- サブドレン集水設備No.4中継タンク内の油分確認により、No.4中継サブドレンピットのうち、No.40,210,211は現在停止中
 - ・ 11/26 No.4中継タンクの水位計異常に伴い、No.4中継サブドレンピットを停止
 - ・ '21/1末 No.4中継タンク内の油回収及び清掃を実施し、No.4中継サブドレンピット（8箇所）のうち、油分が確認されたNo.40及び近傍のピット210,211以外の5ピットの稼働を再開
 - ・ '21/3 No.40ピットの油分を回収（3/15開始）し、近傍のピット210,211を含めた運転再開を目指していく。
- その他トピックス
 - ・ 5/27 2020年5月に滴下が確認された前処理フィルター2Bについて、交換（1B及び2B）が完了し、運用を開始



- ※ 1 台風19号対応として10月12～15日の間、一時的に全ピットのL値をT.P.1400mmに変更した。
- ※ 2 1月の大雨に備えて基本のL値をT.P.1300mmとし、2月7日に水位設定値を元に戻した（L値:T.P.-0.15 m）

1-3. 至近の排水実績

- サブドレン他水処理設備においては、2015年9月14日に排水を開始し、2021年6月22日までに1,569回目の排水を完了。
- 一時貯水タンクの水質はいずれも運用目標（Cs134=1, Cs137=1, 全 β =3, H3=1,500(Bq/L)）を満足している。

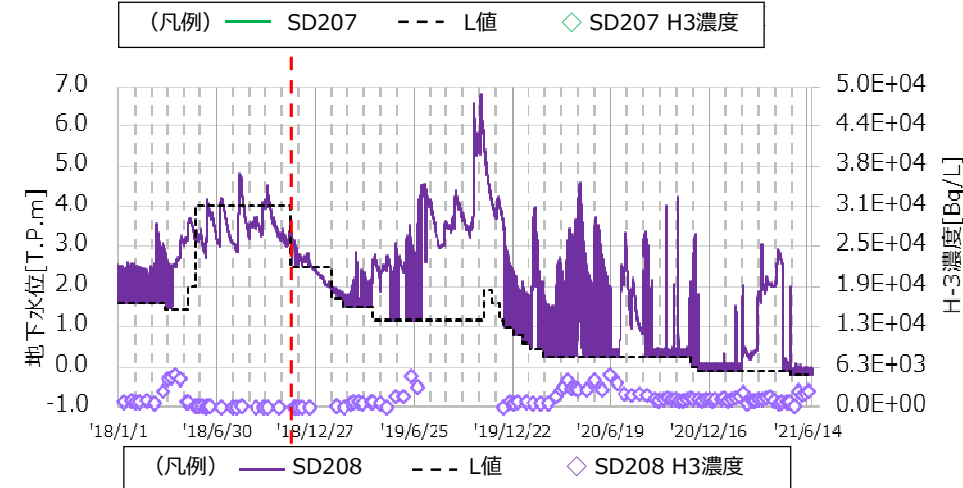
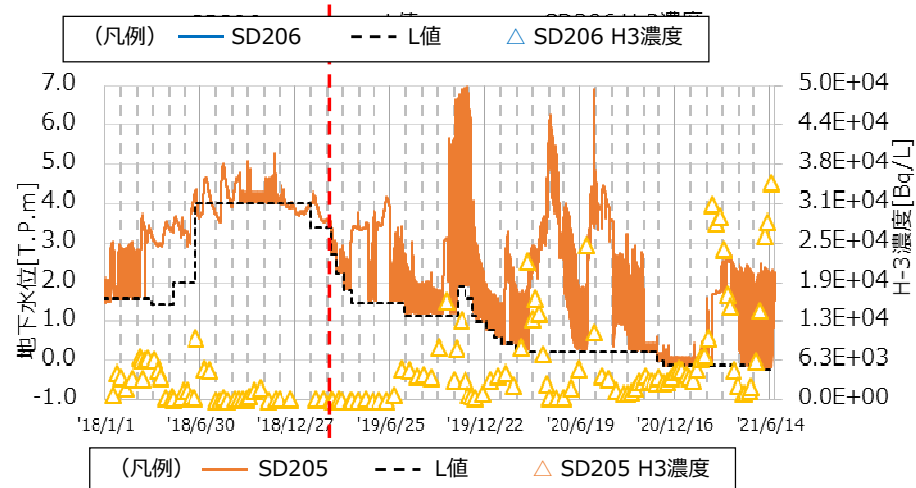
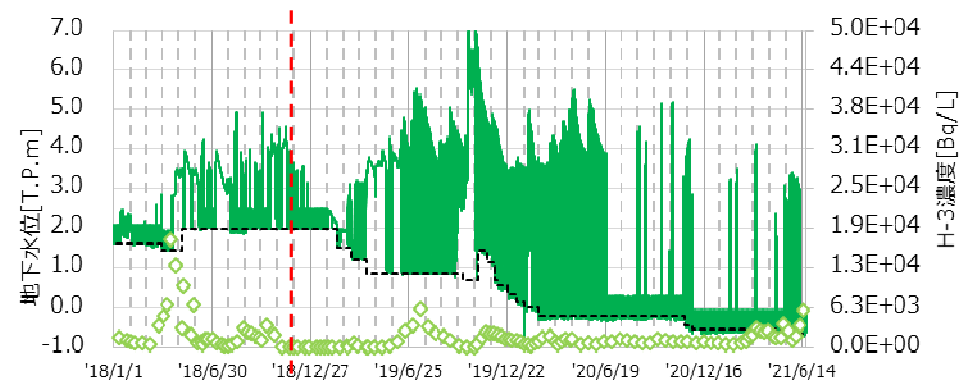
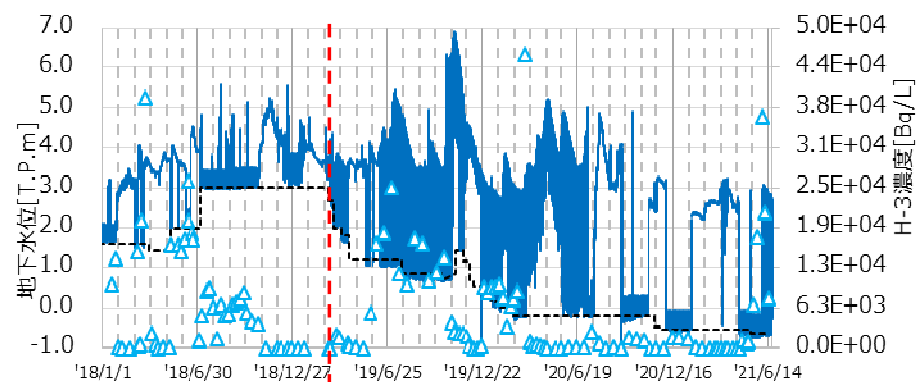
排水日		6/16	6/17	6/18	6/21	6/22
一時貯水タンクNo.		G	H	J	K	L
浄化後の水質 (Bq/L)	試料採取日	6/11	6/12	6/13	6/16	6/17
	Cs-134	ND(0.68)	ND(0.66)	ND(0.59)	ND(0.76)	ND(0.60)
	Cs-137	ND(0.60)	ND(0.77)	ND(0.73)	ND(0.65)	ND(0.54)
	全 β	ND(1.8)	ND(1.9)	ND(1.7)	ND(1.9)	ND(2.1)
	H-3	740	870	870	960	890
排水量 (m ³)		870	845	876	910	730
浄化前の水質 (Bq/L)	試料採取日	6/8	6/10	6/11	6/13	6/14
	Cs-134	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(6.6)	ND(5.9)	ND(4.5)
	Cs-137	42	75	83	120	87
	全 β	—	—	—	—	350
	H-3	870	960	970	1,100	970

* NDは検出限界値未満を表し、（ ）内に検出限界値を示す。

* 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

* 浄化前水質における全ベータ分析については、浄化設備の浄化性能把握のため週一回サンプリングを実施。

【参考】 1/2号機排気筒周辺サブドレンピットの水質



2019/2/6地改良完了

2018/11/6地盤改良完了